



県更生保護事業関係顕彰で表彰

おめでとうございます

更生保護制度施行70周年記念第37回関東地方更生保護大会及び栃木県更生保護事業関係者顕彰式が10月25日、宇都宮市文化会館で行われました。更生保護事業に功績のあった関係者及び協力者に対するの表彰があり、保護司、更生保護女性会会員の方が受彰されました。

今後の更生保護活動に対しても益々のご活躍を期待しています。おめでとうございます。

(敬称略)

全国保護司連盟理事長表彰

高山ミチ子 平石勝美

全国更生保護法人連盟理事長表彰 (栃木明德会)

山本テル 上野雪子

関東地方更生保護委員会委員長表彰

荒川直男 武田邦顕

宇都宮保護観察所長表彰

上野法忍 藤沼薫 若林茂行

宇都宮保護観察所長感謝状

横島たまゑ 吉田澄子 古谷和子

栃木県更生保護女性連盟会長表彰

杉山恵子 平野トヨ子



共生社会とちぎづくり表彰

おめでとうございます

11月2日、「共生社会とちぎ」の実現に向け、障がいに関する理解を深め、障がい者差別解消の推進に努めた功績が認められ、(一社)Bridgeが、共生社会とちぎづくり表彰(差別解消部門)を受賞されました。

Bridgeは、障がい者が“障がい”を前面に出した形ではなく、“いち参加者”として社会参加できる地域づくりを目指し、活動されています。



長寿への思いを込めた手打ちそば

石橋地区民生委員児童委員協議会

10月11日、17回目となる石橋地区民生委員児童委員協議会と特別養護老人ホームいしばし入所者との交流会が開かれました。

恒例行事として、毎年12月に実施していましたが、今年度は12月に民生委員児童委員の一斉改選があったため、10月に実施しました。委員自らが腕を振って用意した約200食のそばを入所者に振る舞いました。

入所者の方たちは、目の前でそば打ち実演などを楽しんだ後、出来立てのそばを味わいながら、「美味しかった」と舌鼓をうちました。

